

英語を学ぶ(2)

2022.7.15(金)

語法と構文を使った英語の自己表現

「美紀は公園で友達とテニスをするのが好きです。」
という意味の英文を作るプロセスを考えてみます。

「好きです」はlikeで、他動詞だから、文全体の構造はSVOです。
英文の構造は動詞が決めます。

ここで、Miki likes ~ と主語と動詞が確定します。

likes の後に来るのは目的語で名詞。「テニスをするのが」のフレーズを名詞化します。
動詞の意味をもった名詞ですから動名詞です。playing tennis が目的語になります。
ここで主文は完成します。

残りは修飾部分で、様態—場所—時の副詞句がこの順で並びます。
副詞句ですから、前置詞+名詞という構造を作ります。

「友達と(いっしょに)」はwith her friends

「公園で」は、この後にin the park と続きます。

このように考えながら、

Miki likes playing tennis with her friends in the park.

という英文が作られていきます。

構文と語法のルールを組合せながら「論理的に」英文を組み立てることができます。

まとめます。

ここで使った構文は第3文型といわれるS+V+Oで、この文型のVは他動詞です。

語法は、目的語として働く動名詞を使っています。中2の教材です。

前置詞はwithとinを使っています。前置詞には絶対的な意味などなく、他の語との関係で意味をもちます。だから、文脈でおぼえるしか手はありません。

withやinの意味を辞書的にいくつか覚えても使えません。

語法と構文を生徒に教えるには

理論は、あくまで理論です。

理屈はわかった。

では、生徒にそういう能力をどのようにして育てるのか、という指導法が肝要なことです。

語法—構文のルールを使って読解、英作する教材を紹介しましょう。

中2、動名詞の学習プログラムです。A4判プリント12枚で構成されています。→ |Link|

(1 / 1 2) 最初に動名詞に関する語法の総括的な解説があります。

(2 / 1 2) 動名詞 (その1 平叙文)

(3 / 1 2) 動名詞 (その2 疑問文・否定文)

この3枚目プリントの内容を詳しく説明します。(他のプリントも全く同じ構成です)

問題0 構文と語法のサンプルの紹介です。

問題1 構文と語法を使って英文の意味を取ります。

英文の意味を正しくとったかどうかは、日本語で書いていただくしかチェックする方法はないので、英文和訳のような形になっています。

しかし思考プロセスは構文と語法のルールを適用して英文の意味を取ります。

問題2 いわゆる整序英作文と言われる問題です。

語句が与えられ、それを構文と語法ルールに従って並べ替え、意味のある英文を構成します。

問題3 (1) 構文と語法のルールが与えられた条件下で英作文します。

あくまで動名詞の語法を指定された構文で使い回す訓練です。

(2) ふつうの和文英訳です。

構文、語法とも自分で選択して意味のある英文を構成します。

文中の正しい位置で、適した形にして動名詞を使う練習です。

問題4 条件英作文です。自由英作文ともいわれます。

テーマと使う構文だけが与えられ、内容は自由です。

このような問題では、与えられた構文を含めるだけで単語や修飾語は凝らなくてごく簡単に表現します。点を取ることが目的ですから、綺麗な、内容の深い英文など作る必要はありません。

このあと、次のような構文の中で動名詞を使い回す練習をします。

(4 / 1 2) 助動詞を含む文

(5 / 1 2) 疑問詞を含む疑問文

(6 / 1 2) 前置詞の目的語としての動名詞

(7 / 1 2) 主語の働きをする動名詞

(8 / 1 2) 補語の働きをする動名詞

(9 / 1 2) ~ (1 2 / 1 2) 不定詞と動名詞の書きかえ

以上のように、動名詞の総合的な深く、広い学習をします。

このあとで、できる人のみ、市販問題集のような問題を出題形式別に学習します。

英語を「数学的に」学ぶ数専ゼミの数学教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp